



地盤工学会は、地盤力学の基礎から、調査・設計・施工、そして防災・環境保全までをトータルにプロデュースしています。また、地盤工学に関する膨大な技術力の蓄積と交流をより一層推進していくために、国際会議やシンポジウム・研究発表会などの開催、学会誌や各種刊行物の発行、各種地盤工学会賞による研究活動のバックアップなどを行っています。

関西支部は、特に関西地域の社会への貢献、学術技術の進歩の促進、技術者の資質向上を目指して、一般市民に向けた活動など公益性を有した事業を行っています。

関西支部主催の行事

- Kansai Geo-Symposium
- 建設現場見学会(年間2回程度)
- 若手セミナー(年間2回予定)
- 特別会員・個人会員(シニア)向け講演会
- 施行技術報告会
- 研究委員会 成果報告会

関西支部主催の講習会

- 実技セミナー(実験・調査技術等の講習)
- 最新技術および最先端研究成果の講習会(年数回適宜)

平成30年度

- ✓ 宅地地盤の品質評価に関する技術講習会
- ✓ 近接施工に関する技術講習会

研究活動

• 斜面動態モニタリングに基づく斜面安定性評価研究委員会(H27~H29)

近年極端気象としての降雨強度の強い豪雨に起因する斜面崩壊による災害が多発し、大きな社会問題となっています。個別斜面の危険性判断のために、降雨情報のみならず斜面の情報をも加味した斜面崩壊発生予測手法に立脚した警戒避難体制を整備することが期待されています。本研究委員会では、斜面動態モニタリングに基づく斜面安定性評価手法を確立するために、(1)斜面変形の測定・通信手法の検討、(2)モニタリング結果の分析、(3)モニタリング結果の活用方法の検討を行います。

• 関西の地盤情報に基づく防災ハザードマップ開発研究委員会(H28~H30)

2011年3月の東北地方太平洋沖地震災害や2015年9月の関東・東北豪雨災害など、地震や豪雨などの自然災害が多発し、甚大な被害を引き起こしている。このような近年の自然災害の規模・頻度を鑑みて、引き続き国土強靱化が進められており、その中でも、より正確な災害リスクを捉えるためには地盤情報を取り入れた防災ハザードマップの整備が重要と考えられる。そこで、本研究委員会では、関西支部会員の技術者・研究者が結集し、関西圏地盤情報データベースを有効活用して自然災害に対する自然地盤、土構造物の被害予測と防災対策について調査研究し、その成果を用いて防災ハザードマップを開発し、具体的に社会に発信することを目的としている。

• 地域地盤研究会(福井、和歌山、滋賀)

福井、和歌山、滋賀地域の地盤に関する研究推進や人的交流を一層深め、地域内の活動をより活発にするため、定例勉強会、講演会、現地調査などを実施しています。平成23年度台風12号による紀伊半島における地盤災害調査団を派遣しました。

• 関連行事

- ▶ 福井地域地盤研究会(年2~3回, 福井市, 共催: 福井県建設技術公社, 後援: NPO福井地域地盤防災研究所)
- ▶ 斜面動態モニタリングに基づく斜面安定性評価研究委員会 成果報告会(平成30年度(予定), 大阪市)
- ▶ 和歌山地域地盤研究会(年1~2回, 和歌山市)

一般市民向け、社会貢献、その他の活動

・ 災害時の緊急調査の実施

国道交通省 近畿地方整備局および地盤工学会関西支部を含む4学会は「災害時における調査の相互協力に関する協定」を結んでおり、関西地域で発生した自然災害の調査を行っています。

・ 地盤工学広報企画委員会

関西支部地域に在住する一般市民や小・中・高校生を主たる対象とし、土や地盤に関連する様々な事柄について興味と関心を持ってもらい、地盤工学に関する関心を高めることにより社会貢献を行うことを目的に、種々の活動を行っています。

市民特別講演会、ふるさと診断ウォーク、出前授業、見学会、他

関西支部の発刊書籍

地盤工学の学術及び調査研究の成果を出版する事業を行っています。

尚、地盤工学会本部発行の書籍は地盤工学会本部HP (www.jiban.or.jp) よりご購入下さい。

書名	シリーズ	発行年	会員特価 (税込)	定価 (税込)
土はおしゃべり	広報企画委員会発行		500	500
それゆけ！土の調査隊（解説編）	広報企画委員会発行		500	500
Kansai Geo-Symposium 2013	シンポジウム	2013	1,000	1,000
Kansai Geo-Symposium 2014, 2015, 2016, 2017 (CD-ROM版)	シンポジウム	2014～ 2017	1,500	1,500
最近の建設技術と施工事例 平成23, 24, 25, 26, 27, 28, 29年度	施工技術報告会	2008～ 2017	4,000	4,000
「想定外」豪雨による地盤災害への対応を考える調査 研究委員会 報告書	研究委員会報告	2015	2,000	5,000
南海トラフ巨大地震に備えて ～南海トラフ巨大地震に関する被害予測と防災対策研究 委員会 成果報告書～	研究委員会報告	2016	5,000	8,000

沿革

- 1949 日本土質基礎工学委員会が土質工学会の前身として発会
- 1958 社団法人土質工学会関西支部が発足
- 1987 第8回アジア地域会議(京都)を開催
- 1995 土質工学会が社団法人地盤工学会に改名
- 2005 第16回国際地盤工学会議(大阪)を開催
- 2010 地盤工学会が公益社団法人として認定

表彰事業

支部活動の活性化等を図るため、支部会員の地盤工学の学術・技術の向上・普及に貢献した活動を表彰する制度に対し、その選考を行っています。

地盤技術賞、社会貢献賞、学術賞、学術奨励賞

公益社団法人 地盤工学会関西支部

〒540-0012

大阪市中央区谷町1-5-7 ストークビル天満橋801

Tel: 06-6946-0393 Fax: 06-6946-0383

E-mail: office@jgskg.or.jp URL: www.jgskb.jp

入会のお申し込み

個人会員、法人会員へのご入会をお待ち申し上げます。インターネットから簡単に入会できます。

→ www.jiban.or.jp/ 「入会案内」へgo!!

寄付のお申し込み

何卒、地盤工学会の活動意義に対しましてご理解いただき、ご寄付のお力添えを賜りますよう、心からお願い申し上げます。寄付者には税制上の優遇措置があります。



地下鉄谷町線「天満橋」駅 ④番出口より徒歩1分
京阪電鉄「天満橋」駅 より徒歩3分